

## 2. 事業の概要

### (1) 事業の名称

昨今、全国各地で災害が発生しており、これまで以上に防災に対する意識強化を図るとともに、学校安全に係る取り組みをさらに進めていくことは重要課題となっている。しかし一方で、災害に対して過剰になりすぎることは、自分たちの故郷に対する愛着が薄れてしまうことにも繋がりがかねない。子どもたちにとっては、この先何十年と地元で生活し、中には地元で活躍する子どもも多くいるはずである。

そこで、児童・生徒には「防災」に関する学習を通して、「災害時は危険な地域」というマイナス的な認識をもたせるのではなく、有事の際には自分たちの故郷を守り、支えていける防災リーダーとして活躍できる人材となってほしいという願いを込め、本事業の名称を「**守ろう、支えよう、大好きな故郷**」とした。

### (2) 事業の目標

本事業の目標を、以下のとおり4つ設定した。

- ① 児童・生徒が地震・津波に対する正しい知識を身に付けるとともに、災害発生時には防災リーダーとして積極的に活動できる姿を目指す。
- ② 児童・生徒が取り組んだ成果等を自ら外部に発信していくことで、学校間・地域間の防災に対する意識の差の解消を目指す。
- ③ 中核教員（防災担当教員）を実践委員会の委員として参加させることで、拠点校での取り組みを共有するとともに、自校での取り組み等に対して学識経験者の助言・指導を受けるなど、中核教員の資質能力の向上を目指す。
- ④ 各校の緊急時対応マニュアル及び避難訓練の実施方法等について検討する場を設定することで、その見直しを図る。

### (3) モデル地域及び拠点校の設定

平成26年に愛知県より発表された「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査（過去地震最大モデル）」によると、西尾市は津波災害によっておよそ3分の1が浸水する想定となっている。しかし、「西尾市津波浸水避難シミュレーション（平成30年3月）」からは、発災後ただちに避難を開始すれば、ほとんどの地域において、津波到達時間よりもはやく津波浸水想定区域外に避難することが可能となっている。

現在、市内の学校の多くは、津波発生の危険がある場合、児童・生徒が在校中であれば垂直避難することになっているが、在宅中等であれば津波浸水想定区域外に避難することも一つの方法として考えられる。それらを踏まえ、幅広い避難方法の習得が必要となる津波浸水想定区域に位置する**一色地区をモデル地域に設定**し、防災に関わる事業を進めていくこととした。

また、自らの命を守ることはもちろん、他者を守る意識を育てることも大切となると考え、防災リーダー育成の観点から**一色中学校**を拠点校とした。さらに、小中連携の必要性も踏まえ、小学校において

は、市内で津波到達時間が最短と予想されている**一色南部小学校**を拠点校とし、2校を中心に小・中学校及び地域が連携し合いながら事業を進めていくこととした。

#### (4) モデル地域全体への普及

モデル地域内全体への普及については、中核教員を通して、拠点校で実施した取り組みを踏まえ、モデル地域内の学校においても防災に対する取り組みを進めていく。また、中核教員は、自校で実施した取り組みの成果や課題等を実践委員会の場で報告するなどし、アドバイザー等からの指導・助言を参考にして取り組みの改善を図るとともに、防災担当としての資質向上を目指していく。さらに、本事業を通して得られた成果等をもとに、西尾市全域の児童・生徒等の安全確保に向けた体制の改善を図っていくものとする。

#### (5) 実践委員会の設置

本事業を円滑に推進するため、以下のとおり25名で組織する実践委員会を設置した。

- (ア) 防災教育アドバイザー（1名）  
近藤ひろ子（JICA 防災教育担当専門家）
- (イ) 代表町内会長、自主防災会長（5名）
- (ウ) PTA 会長（2名）
- (エ) 関係諸機関（4名） 警察、消防
- (オ) 学校関係者（8名） 校長、中核教員（防災担当教員）
- (カ) 事務局：愛知県教育委員会（1名）、西尾市教育委員会（1名）及び同危機管理課（3名）



#### (6) 年間活動計画

| 日 時                   | 内 容  |
|-----------------------|--|
| 7月 2日（月） 15：40～16：40  | 第1回実践委員会   |
| 7月 5日（木） 10：50～12：30  | 近藤ひろ子氏による講話 ※対象：小学5年生、中核教員<br>西尾市の被害想定などについて（危機管理課より）        |
| 7月10日（火） 13：15～14：55  | 近藤ひろ子氏による講話 ※対象：中学1年生  |
| 8月21日（火） 午後           | 防災学習施設の視察【名古屋市港防災センター】<br>参加者：中学生90名（希望者）、教員4名、危機管理課職員4名     |
| 9月25日（火） 13：15～15：15  | 救出救護技術講習会・避難所簡易グッズ作り<br>西尾市の被害想定などについて（危機管理課より）<br>※対象：中学1年生 |
| 10月 9日（火） 13：40～15：00 | 救出救護技術講習会・避難所簡易グッズ作り<br>※対象：小学5年生 ☆中学1年生の一部との合同実施            |

|           |             |   |
|-----------|-------------|---|
| 10月10日(水) | 15:40~16:40 | 第2回実践委員会  |
| 10月16日(火) | 午後          | 津波浸水想定区域外への避難訓練<br>参加者: 中学1年生                       |
| 11月13日(火) | 13:15~15:15 | 避難所運営ゲーム(HUG) ※対象: 中学1年生                            |
| 11月27日(火) | 13:40~15:40 | 避難所運営ゲーム(HUG) ※対象: 小学5年生                            |
| 12月4日(火)  | 13:40~15:40 | 避難所運営ゲーム(HUG)<br>☆小学5年生と中学1年生の一部との合同実施<br>☆実践委員等も参加 |
| 1月12日(土)  | 13:30~15:30 | 防災学習発表会 ※対象: 主に学校関係者と自主防災会<br>近藤ひろ子氏と児童・生徒による意見交流   |
| 1月23日(水)  | 15:40~16:40 | 第3回実践委員会  |
| 2月5日(火)   | 13:30~16:15 | 平成30年度愛知県学校安全総合支援事業成果発表会                            |